

# 四季の風

2016  
夏号  
Vol.45

## 救護施設 仁風園 創立49周年記念式典

平成28年5月26日、仁風園創立49周年の記念式典を開催致しました。今年も地域の方々にご参加頂き、心のもったご祝辞や励ましのお言葉を頂戴しました。ご来賓の皆様から頂いたお言葉を胸に、50周年に向けて職員・利用者一同、より一層努力して参ります。今後とも仁風園を宜しくお願い致します。



喜寿のお祝い



ご来賓・職員一同



利用者代表挨拶

皆様のおかげを持ちまして、仁風園は創立49周年を迎えることができました。今年にはオリンピックの日本選手団の奮闘等明るい話題もあった一方で、福祉施設で起こった衝撃的な事件で悲しみを抱いたりもしました。“日々の生活では良い時、悪い時があるけれど、皆で協力・理解し合い、未来への希望を抱いて生活をしよう”を合言葉に園での生活を送っているところです。今年度は仁風園の新しい仲間として指定就労継続支援A型事業所“kimika”も開設されています。これから、グループの事業所間での協力はもちろん、地域住民の皆様・事業所の皆様等と連携を深めていきたいと考えているところです。その為に、当施設に求められている役割を考え、その役割を果たすためにすべきことに真摯に対応したいと考えております。いかなる時も前向きな心を忘れずに、これからの生活を送っていきたく思いますので、皆様何卒よろしくお願い致します。

仁風園施設長 塚原 英輝

## ボウリング大会

7月15日、ボウリング大会を開催しました。始球式で施設長がストライクを出したことで、参加者の心の中の何かに火がついたようで表情が変わったように見えました。中でも、ボウリングが流行した世代の参加者はボールを持ちレーンに立った瞬間、眼の中に炎が見えました。



ゲーム中、ストライクやスペアを出した利用者はもちろんのこと、周りにいた利用者も共に喜び、和気あいあいと楽しまれていました。その笑顔はいつにも増してキラキラとしていました。満足気な表情、不満気な表情、様々な表情がみられる帰りの車内となりました。



## 居宅生活訓練事業

居宅生活訓練事業とは「より円滑に地域での居宅生活に移行できるよう、施設外の訓練施設（アパート等）で実体験的に生活訓練を行なう」というものです。

仁風園は事業を開始して3年目を迎えています。これまでに、この訓練を通して4名の方が、施設を退所し、地域での生活を開始しています。

今回は、その中から2名の方にインタビューに答えて頂きました。



【1】訓練はどうでしたか？

Iさん→良かった。自分でいろいろご飯を作ったり、自由に外出できたし・・・。

Kさん→有意義でした。

【2】訓練での経験は、現在の生活に役立っていますか？

Iさん→役に立っている。お金の管理など。

Kさん→はい。巡回でいろいろな職員に話を聞いてもらっていたので、今も相談しやすい。

【3】地域での生活はどうですか？

Iさん→良い。満足している。

Kさん→マイペースな生活が出来ていて、満足している。

現在は、2名の方が利用されています。

訓練を経験された方のご意見も参考にして、訓練がより良いものとなるよう、今後も必要な改善を加えながら、進めていきたいと思っています。

## 地区夏祭り

毎年この時期に行われる『乙金東区夏祭り』に今年も参加させて頂きました。直前の大雨で開催が危ぶまれましたが、夕方には雨も止み無事決行となりました。今年から会場は新設された公園に変わり、広々としており気持ち良く、利用者から選抜されたカラオケメンバーも自慢の歌声を披露し会場を盛り上げました。次々と演じられる歌や踊り、屋台の食べ物もしっかり楽しみ、暑い夏の夜を満喫しました。



## 通所事業

仁風園では、平成3年に認可を受けて通所事業を行なっています。

《事業内容》

仁風園を退所し地域で生活されている方に、生活リズムの維持、作業能力の維持の為、仁風園の作業に参加していただき「作業指導」を行ないます。その他、就労支援などを行なう「社会適応訓練」、必要に応じた栄養学習など行なう「学習会の実施」、施設行事等に参加する「グループワーク」があります。

その他、職員が通所利用者のお宅に訪問し、個別に支援を行う「生活指導」や、生活上の相談受け付けや関係者との調整を行う「相談事受付」を行なっています。

訪問生活指導のみの利用もできます。通所期間は原則一年ですが、延長も可能です。

対象者は、仁風園を退所された方の他、地域で生活保護を受けながら生活されている方となっています。



お問い合わせ 通所担当 古賀



## 平成27年度 救護施設 仁風園 決算報告書

### 貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
流動資産	49,157,469	流動負債	20,713,330
固定資産	452,395,901	固定負債	106,000
		負債の部合計	20,819,330
		純資産の部	
		基本金	66,122,810
		国庫補助金等特別積立金	251,152,305
		その他積立金	68,000,000
		次期繰越活動収支差額	95,458,925
		(うち当期活動収支差額)	10,750,125
		純資産の部合計	480,734,040
資産合計	501,553,370	負債・純資産合計	501,553,370

#### 貸金収支計算書

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日  
救護施設 仁風園 (単位:円)

勘定科目	決 算
経常収入計	173,416,345
経常支出計	134,795,782
経常活動資金収支差額	38,620,563
施設整備等収入計	53,000
施設整備等支出計	597,780
施設整備等資金収支差額	-544,780
財務収入計	0
財務支出計	32,020,000
財務活動資金収支差額	-32,020,000
当期資金収支差額合計	6,055,783
前期末支払資金残高	22,388,356
当期末支払資金残高	28,444,139

#### 事業活動計算書

(自)平成27年4月1日 (至)平成28年3月31日  
救護施設 仁風園 (単位:円)

勘定科目	決 算
事業活動収入計	172,098,297
事業活動支出計	140,646,220
事業活動収支差額	31,452,077
事業活動外収入計	1,318,048
事業活動外支出計	0
経常収入計	1,318,048
経常収支差額	32,770,125
特別収入計	0
特別支出計	22,020,000
特別収支差額	-22,020,000
当期活動収支差額	10,750,125
前期繰越活動収支差額	94,708,800
当期末繰越活動収支差額	105,458,925
その他の積立金積立額	10,000,000
次期繰越活動収支差額計	95,458,925

### 編集後記

お盆を過ぎれば暑さが和らぐと言いますが、今年は関係無く厳しい暑が続いていますね。皆様体調は如何でしょうか。屋内はエアコンで冷えている、屋外は暑いという状態で、身体が急激な温度変化に追い付けず自律神経が悲鳴を上げる季節です。エアコンを使用せずに暑さを満喫すればそういった事も無いでしょうが、一方で熱中症という命に関わるリスクも付き纏います。その為、仁風園ではエアコンを使用して、利用者の方へ水分摂取の呼びかけを随時行なっています。熱中症に十分注意を払いながら、この夏を乗り越えていきたいと思えます。

『四季の風』編集委員一同



社会福祉法人

仁風会  
救護施設 仁風園

〒816-0901 福岡県大野城市乙金東2丁目26-5  
TEL 092-503-2004 FAX 092-503-2766  
<http://www.otogane.or.jp/jinpu/index.html>